

平和を希求する心を育てる取組

報告年月日 平成30年11月13日

都市名・国 東海市

取組の名称	沖縄体験学習事業
実施主体 (該当項目に✓)	<input type="checkbox"/> 学校 <input checked="" type="checkbox"/> 自治体 <input type="checkbox"/> NGO <input type="checkbox"/> 複合 ()
テーマ・目的	市内中学2年生全員が沖縄県渡嘉敷島や平和祈念公園等の史跡を訪れ、いのちや平和の尊さについて考える機会とする。
対象者 (年齢・学年、人数等)	市内中学2年生 1,077人、引率 73人
実施場所	沖縄県沖縄市、糸満市、渡嘉敷島
実施期間	平成30年6月10日 ~ 平成30年6月29日 (各校3泊4日)
<p>取組の概要 (授業、イベントはプログラムの次第を、その他 (例: コンテスト等) はそのプロセスを、具体的に記入してください。)</p> <p>姉妹都市である沖縄市等で自然体験、文化体験、平和学習など幅広い体験活動を通して、視野を広め自立心を養い、協力して集団生活をしようとする態度を育成するため、沖縄体験学習を実施する。平和体験学習としては、集団自決碑見学、戦争に関する講話、嘉手納基地見学、平和記念公園見学及びひめゆりの塔見学を実施。 (行程については別紙のとおり。)</p>	
<p>参加者の反応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・戦争の犠牲になった方々がいた場所に足を運び、戦争の辛さ、怖さが直に伝わった。語り部の方の話を知っていると自然に涙が流れた。戦争のない平和な世界をつかっていきたいと強く思った。 ・学校間交流や沖縄料理などの文化体験では、沖縄と東海市の相違点を肌で感じつつ、人や文化の交流を深めることができた。 	
<p>成果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語り部の方の話から、戦争の悲惨さや戦争を二度としてはいけないことを語り継いでいかなければならないという気持ちが高めることができた。 ・自然体験活動や珊瑚の植え付けを通して沖縄の自然の素晴らしさを肌で感じ、その自然を大切にしていこうとする心情を高めることができた。 	
<p>課題</p>	
<p>取組で使用した素材について (図書、映像、パワーポイントなど。内容をわかりやすく簡潔に記入してください。)</p>	
<p>上記素材の共有の可否 (取組で使用した素材を、平和首長会議の WEB サイトに掲載し、他都市と共有することに、著作権その他の問題がないか、次からお選び下さい。)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>掲載可能 (素材を添付してください) <input type="checkbox"/>掲載不可 <input type="checkbox"/>不明</p>	

※ 画像等の資料がある場合は別ファイルで提出してください。

沖縄体験事業 基本行程

日 程	スケジュール	宿泊先
1 日目	中部国際空港発 那覇空港着 昼食後フェリーにて渡嘉敷島へ キャンプファイヤー [自然体験学習]	渡嘉敷島
2 日目	海洋研修 サンゴの植付け体験 星空観察 [自然体験学習]	渡嘉敷島
3 日目	集団自決碑見学 戦争に関する講話 嘉手納基地見学 [平和学習] 学校紹介・文化交流 [学校間交流]	沖縄市内ホテル
4 日目	平和祈念公園見学 ひめゆりの塔見学 [平和学習] 那覇空港発 中部国際空港着	—

東海市沖縄体験学習事業

〈概要〉

毎年中学2年生を対象に、姉妹都市である沖縄県沖縄市や渡嘉敷島等で自然体験、平和学習、学校間交流を柱に3泊4日で集団生活を行ない、生徒たちが自然の大切さ、命の尊さを考えるための体験学習です。

自然体験・・・渡嘉敷島でのサンゴの植付け、海洋研修等

平和学習・・・戦争体験の講話やひめゆりの塔、平和祈念公園見学

学校間交流・・・姉妹都市である沖縄市の中学生との交流

横須賀中学校

サンゴの植付け体験
(渡嘉敷島)

自然体験

富木島中学校

海洋研修（渡嘉敷島）



平和学習

加木屋中学校



沖縄県営平和祈念公園



ひめゆりの塔

横須賀中学校

平洲中学校



戦争体験の講話（渡嘉敷島）



上野中学校

沖縄市内中学校（6校）



名和中学校

学校間交流